

2000年(平成12年)10月7日(土曜日)

# 横尾忠則さんが書寄贈

## 富岡 セルブ水土舎へ

富岡市後  
賀の知的障

害者通所授

産施設セル

ブ水土舎

(金谷透施

設長)にこ

のほど、世

界的に活躍

するグラフ

イックデザ

イナー・横

尾忠則さん

が揮ごうした毛筆の施設名  
が届いた。横尾さんと金谷  
施設長は旧知の間柄で、書  
は人を介して依頼したが



上野 九郎

上野 九郎

横尾氏の書を手にも喜ぶ金谷  
施設長

「本当に届くとは」と関係  
者も驚いている。

金谷施設長は八十年代初  
め、アムネスティ・インタ  
ーナショナル日本支部に勤  
務しており、同支部が主催  
した人權啓発ポスター展で  
横尾氏と知り合った。また、  
横尾氏が実行委員として開  
催した関西大震災の復興支  
援ポスター展の北関東開催  
を、金谷施設長が支援した  
などの経緯も。

横尾氏の書は、小説家・  
柴田錬三郎や画家・谷内六  
郎の墓碑銘を刻んだことで  
知られるが、民間の法人に  
寄贈することはまれ。金谷  
施設長は「早めに額装して、  
多くの人に見ていただける  
ようにしたい」と話してい  
る。